



Value Chain Engineering



BUFFALO
50th ANNIVERSARY

2026年3月期 中間決算説明会

株式会社 **バッファロー**

証券コード：6676（東証スタンダード、名証プレミア）

2025年11月13日

1

事業内容と業績

P.2

2

経営方針と事業戦略

P.15

3

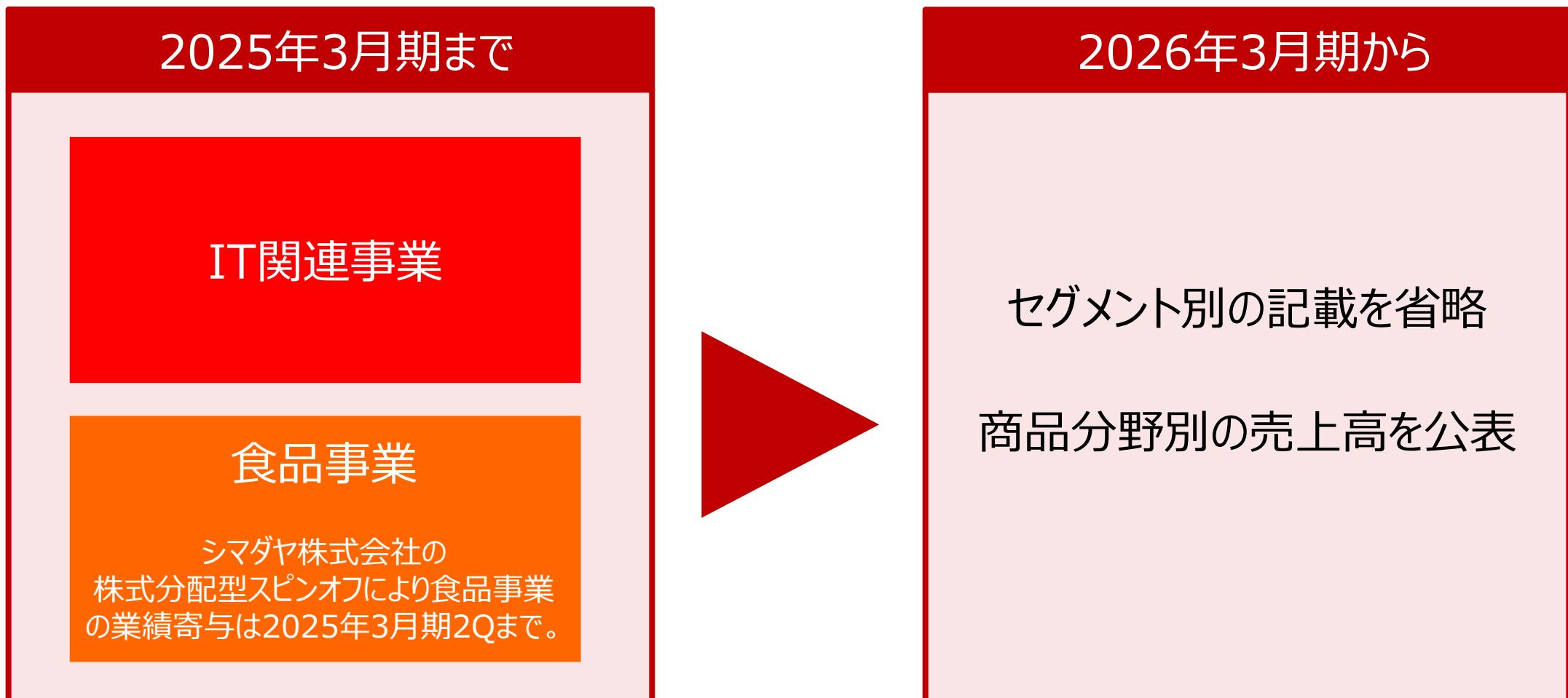
参考資料

P.29

1. 事業内容と業績

報告セグメントの変更

- 2026年3月期から、当社グループはIT関連事業単一の報告セグメントであるため、セグメント別の記載を省略。
- 本資料では、4ページの連結業績を除き、過去との業績比較において**シマダヤ(食品事業)を除いた前提にて**ご説明いたします。
- Airdogシリーズの独占販売契約を2025年8月29日を以って終了しております。



- シマダヤ（食品事業） 株式分配型スピンオフにより減収、IT関連事業が改善し増益

単位：億円	2025年3月期	2026年3月期	
	2 Q累計実績	2 Q累計実績	前年同期比 増減率
売上高	738	601	△18.7%
営業利益	30	55	84.4%
経常利益	32	56	76.1%
親会社株主に帰属 する当期純利益	19	46	137.6%

※億円未満は切り捨てて表示しております。

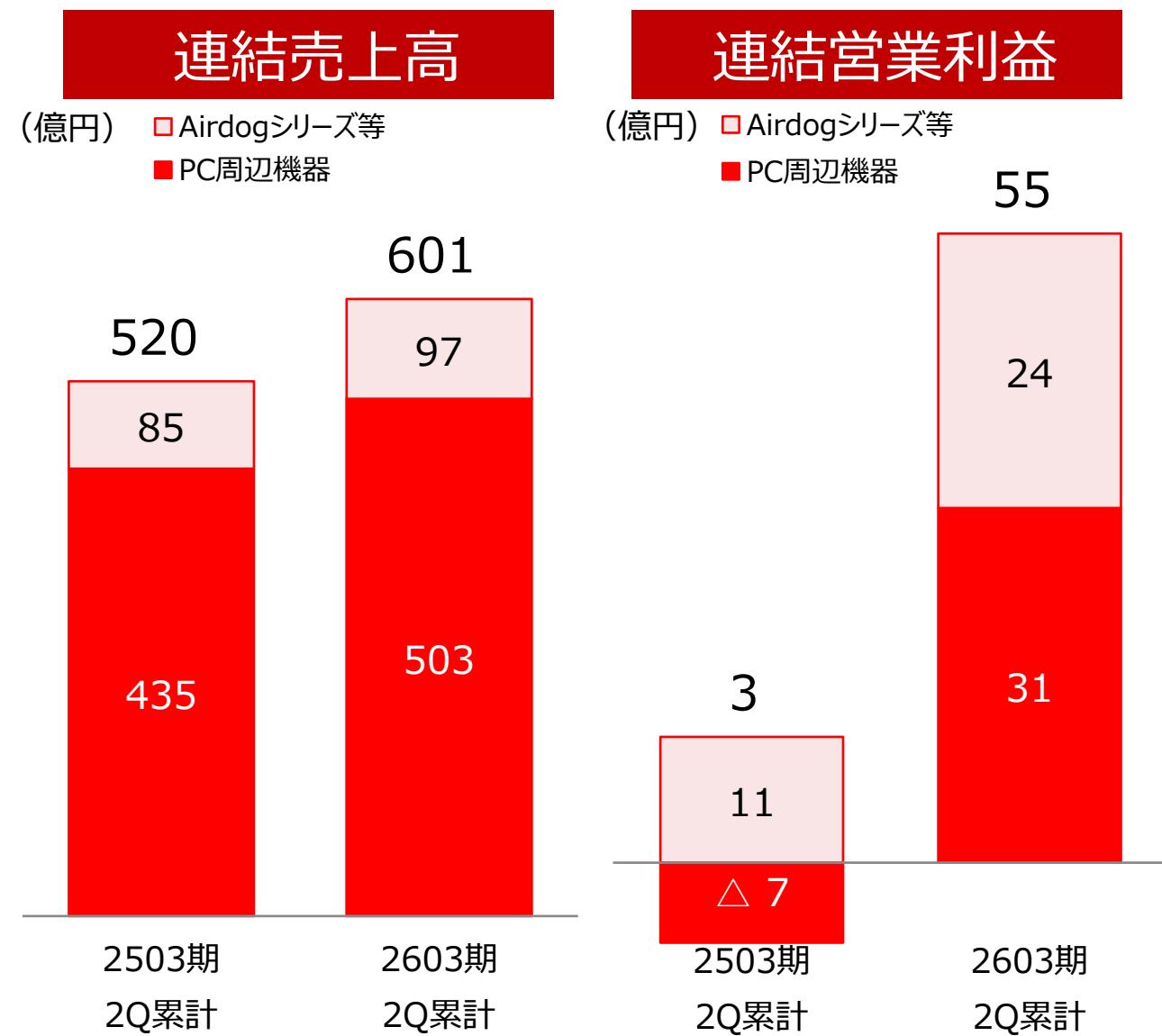
前期食品事業を除く連結業績（IT関連事業のみの連結業績）

- 前期シマダヤ（食品事業）を除くと、增收増益

単位：億円	2025年3月期	2026年3月期	
	<u>食品事業除く</u> 2Q累計実績	2Q累計実績	<u>食品事業除く</u> 前年同期比 増減率
売上高	520	601	15.5%
営業利益	3	55	1361.3%
経常利益	4	56	1117.3%
親会社株主に帰属 する当期純利益	0.2	46	19154.6%

※億円未満は切り捨てて表示しております。

連結売上高・連結営業利益 (IT関連事業のみ)



PC周辺機器(Airdogシリーズ等除く)

- 前期の値上げの浸透、為替が想定より円高に推移したこと、商品の原価低減活動進捗により収益が改善

Airdogシリーズ等

- サーキュレーター扇風機との特別セットキャンペーン「春のFanまつり」により、1Qの販売台数が拡大
- Airdogシリーズの独占販売契約を2025年8月29日を以って終了

※億円未満は切り捨てて表示しております。

※AMD、Ryzen 及びこれらの組み合わせは、Advanced Micro Devices, Inc.の商標です。

公表する6つの商品分野

商品分野

ネットワーク機器

- Wi-Fi
- ルーター
- ハブ
- LANアダプター



メモリ・ストレージ機器

- HDD
- NAS
- DVDドライブ
- SSD
- USBメモリー
- メモリー
- メディア



その他周辺機器

- マウス
- キーボード
- Webカメラ
- ケーブル



関連サービス

- データ復旧/消去サービス
- ネットワーク施工



卸売品

- CPU
- グラフィックボード
- その他パーツ



その他

- Airdog



商品分野別2Q累計売上高

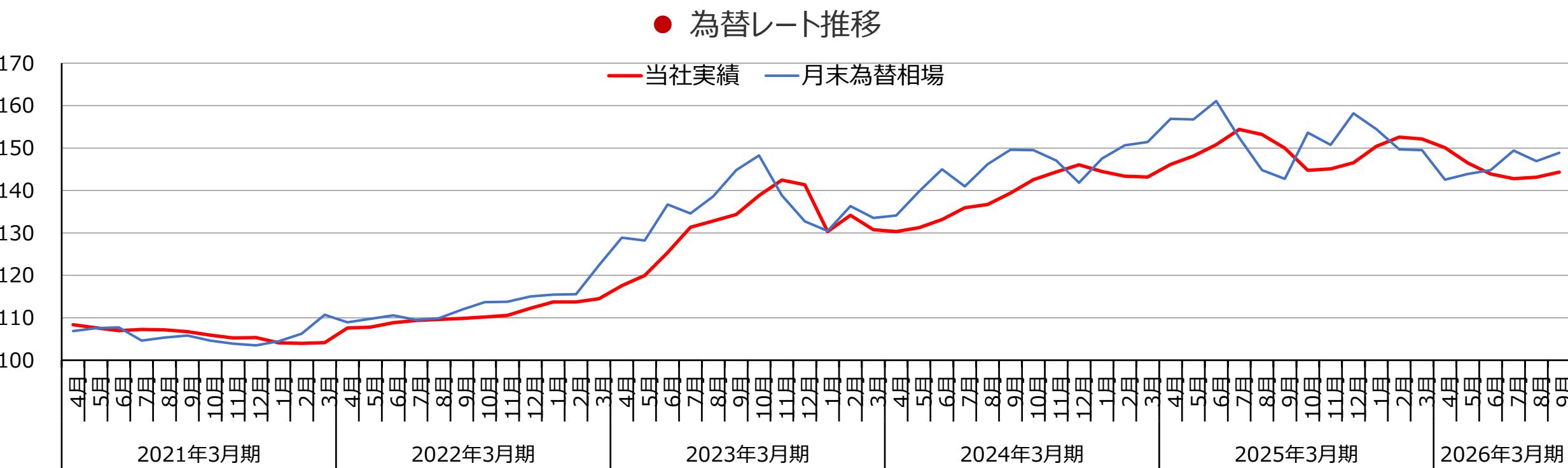
商品分野	2Q累計売上高 (億円)	前年同期比	業績概要
ネットワーク機器	120	113.7%	
メモリ・ストレージ機器	182	101.7%	<ul style="list-style-type: none"> ● 前期の値上げの浸透及びシェア維持により売上増 ● 企業DXを支援する一環としてネットワーク機器やNASの拡販に注力し、法人案件の獲得増
その他周辺機器	26	109.0%	
関連サービス	16	112.5%	<ul style="list-style-type: none"> ● データ復旧/消去サービス、法人ネットワーク施工の案件獲得により堅調に推移
卸売品	157	142.5%	<ul style="list-style-type: none"> ● AMD社製CPU「RYZEN」やPCパーツ等の販売拡大により売上増
その他 (Airdog)	97	114.2%	<ul style="list-style-type: none"> ● サーキュレーター扇風機との特別セットキャンペーン「春のFanまつり」により、1Qの販売台数が拡大

※億円未満は切り捨てて表示しております。

※AMD、Ryzen 及びこれらの組み合わせは、Advanced Micro Devices, Inc.の商標です。

為替レート

方針	為替予約はレートの急激な変動を緩和する目的とし、長期為替予約はしない
2026年3月期上期実績	為替レート 145.42円
2026年3月期下期想定	為替レート 155.00円
為替感応度	円高になった場合、営業利益 + 約 3 億円/年



通期連結業績予想の修正

- 当期収益が堅調に推移しているため、通期連結業績予想を上方修正

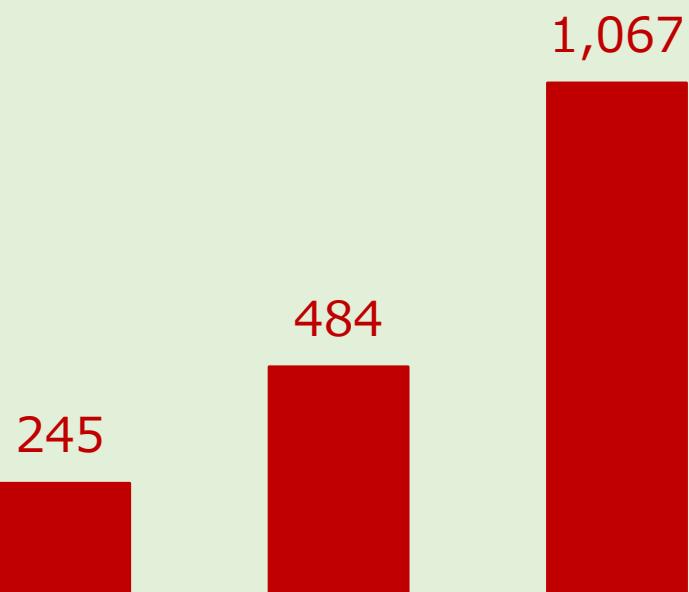
単位：億円	2026年3月期	前回発表予想		今回修正予想【上方修正】	
	2 Q累計実績	2026年3月期 通期連結 2025年5月7日公表	進捗率	2026年3月期 通期連結 2025年11月12日公表	進捗率
売上高	601	1,060	56.7%	1,120	53.7%
営業利益	55	45	123.3%	77	72.1%
経常利益	56	45	125.4%	83	68.0%
親会社株主に帰属 する当期純利益	46	32	144.3%	65	71.0%

※億円未満は切り捨てて表示しております。

連結売上高推移 (IT関連事業のみ)

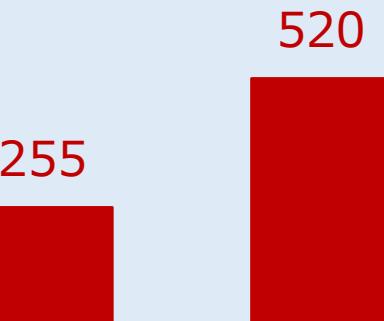
2024年3月期

(億円)



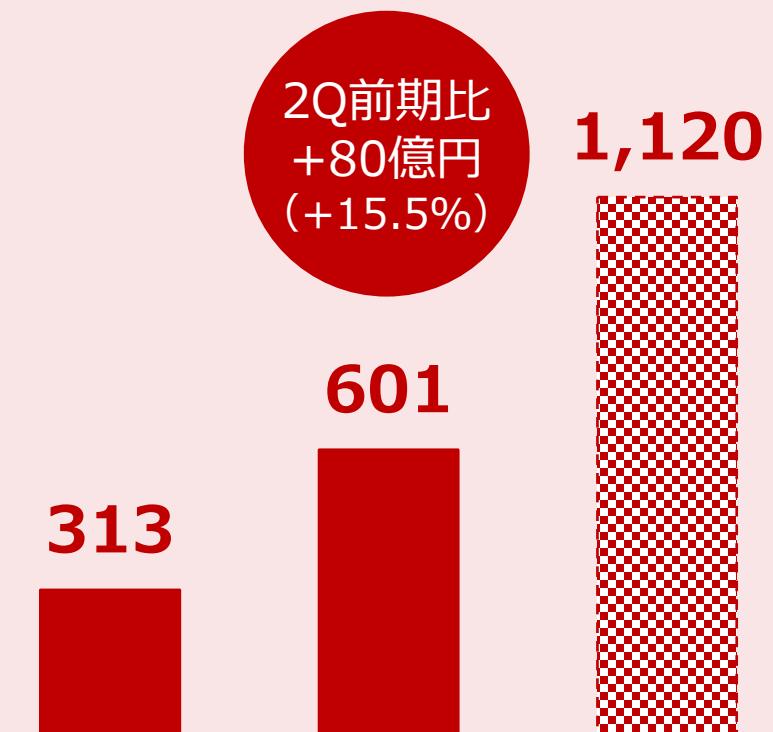
2025年3月期

(億円)



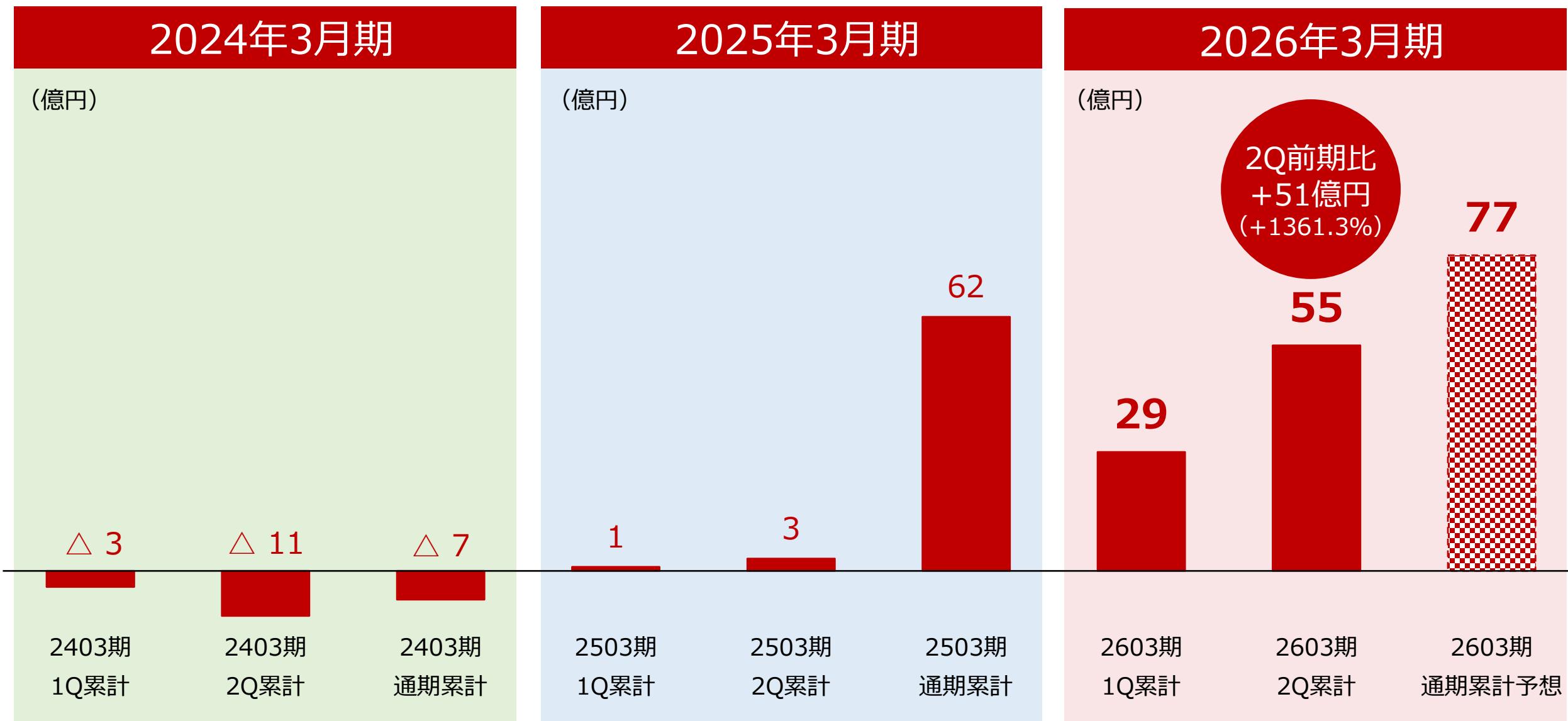
2026年3月期

(億円)



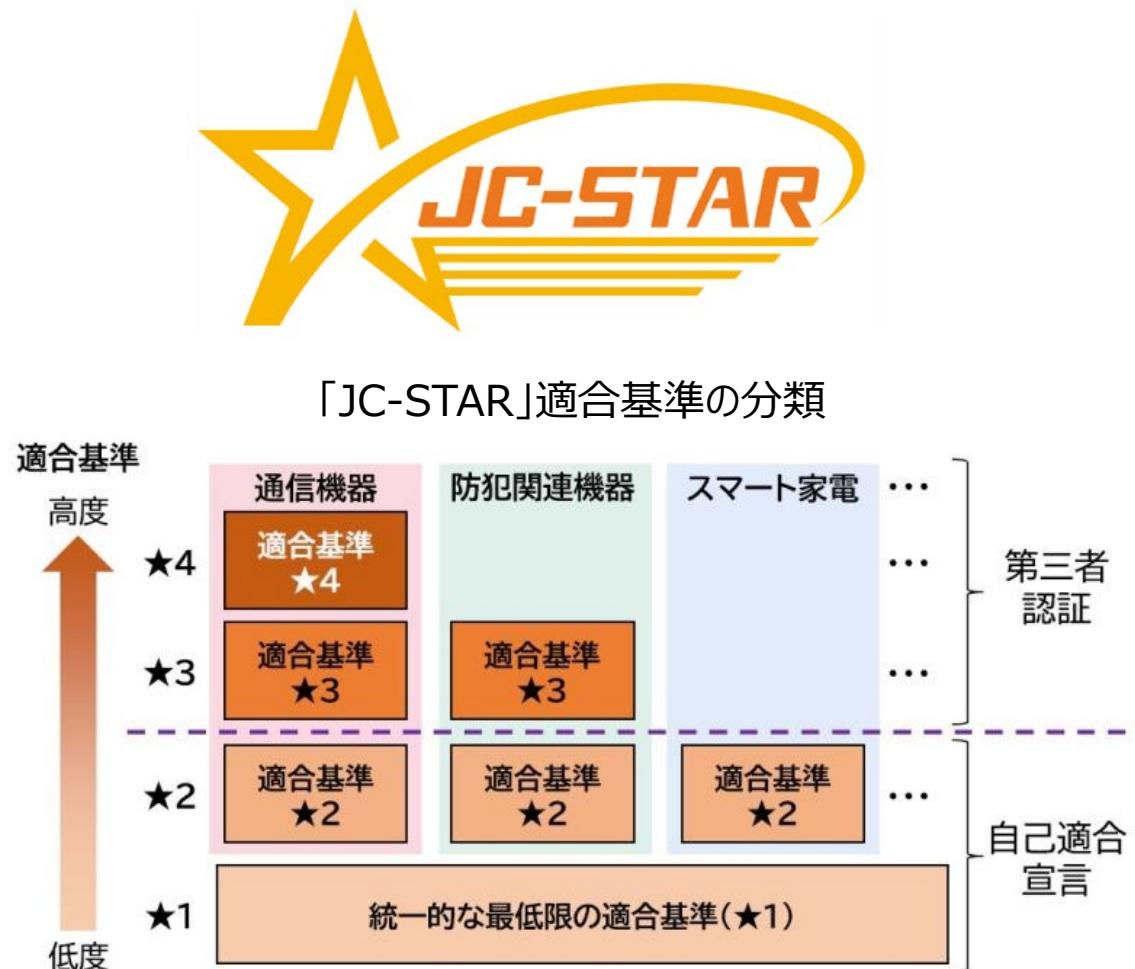
※億円未満は切り捨てて表示しております。

連結営業利益推移 (IT関連事業のみ)



※億円未満は切り捨てて表示しております。

経済産業省主導のセキュリティ要件適合評価及びラベリング制度 「JC-STAR」が2025年3月から運用開始



「JC-STAR」とは

- 2024年8月に経済産業省公表「IoT製品に対するセキュリティ適合性評価制度構築方針」に基づき構築
- IoT製品が具備するセキュリティ機能として満たしてほしい水準にあることを確認するための制度
- セキュリティ技術要件の違いに依存して★1～★4まで設定、求められるセキュリティ要件への適合を満たしたIoT製品に適合ラベルを付与
 - ※メーカーのホームページや商品のパッケージ等に表示
 - ※★2～★4は運用開始前
- 調達者・消費者は製品詳細や適合評価、セキュリティ情報・問合せ先等の情報を簡単に取得でき、セキュリティ要件を満たした安全なIoT製品を選びやすくなる

バッファロー商品計32シリーズ90型番が 「JC-STAR」に対応

- 対応バッファロー商品

法人向けWi-Fi、ルーター、NAS、家庭向けWi-Fi 計32シリーズ90型番 ※2025年9月末現在

- バッファローは、「JC-STAR」のセキュリティ要件、適合基準、評価手順及び評価ガイドなどを作成する業務運営の助言機関である通信機器適合基準検討ワーキンググループに参加



2. 経営方針と事業戦略

持続的な成長と企業価値の最大化、そしてステークホルダー皆様への分配

組織再編の完了

- 監査等委員会設置会社へ移行
- シマダヤのスピンオフ・上場
- 純粹持株会社から事業会社へ移行

経営体質の強化

- 執行役員制度を導入
- 部局組織を構築
- 謲渡制限付株式報酬制度を導入
- 当社代表取締役保有の当社株式を従業員等に贈与

「Airdog」独占販売契約終了

バッファローは事業領域をIT関連に集中

＜経営コンセプト＞

Original Value Creation

(オリジナルな「価値」の創造)

パソコンの技術要素からみた当社の継続事業



当社が選択してきた領域

ハードウェア



計算:CPU/GPU

➤花形

CFD：代理店事業で収益化



保存:メモリ/ストレージ

バッファロー：部材仕入と販売
寡占化



通信:ネットワーク

バッファロー：国際原価競争力
の確保

ソフトウェア



アプリケーション

➤多産多死



ミドルウェア

デジオン：マルチメディアや通信
のミドルウェア開発力



OS

➤大規模開発が必要
➤花形



ファームウェア

バッファロー：ファームウェア内製
化、深刻化するサイバー攻撃に
対応する開発力

周辺サービス



データ復旧・消去

アドバンスデザイン：ハイパース
ケーラーへ展開



ネットワーク設置施工

バッファロー・IT・ソリューションズ：
大手オペレータ、専門SIからの業
務受託



開発受託

バイオス：ニッチ案件開発受託



BTO組立

CFD、協力工場

製造・量産



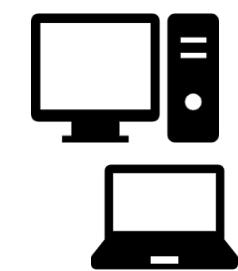
フルパッケージ
(完全な外部委託)



国内EMS

協力工場
ファームウェア書き込み、
需要に即応した製造

安定収益と持続的成長を支える最適な「バリューチェーン」を構築



ハードウェア	計算:CPU/GPU	<input type="checkbox"/>
ソフトウェア	保存:メモリ/ストレージ	<input checked="" type="checkbox"/>
	通信:ネットワーク	<input checked="" type="checkbox"/>
	アプリケーション	<input type="checkbox"/>
周辺サービス	ミドルウェア	<input checked="" type="checkbox"/>
	OS	<input type="checkbox"/>
	ファームウェア	<input checked="" type="checkbox"/>
	データ復旧・消去	<input checked="" type="checkbox"/>
	ネットワーク設置施工	<input checked="" type="checkbox"/>
	開発受託	<input checked="" type="checkbox"/>
	BTO組立	<input checked="" type="checkbox"/>

ヒト・モノ・カネが集中する
「エキサイティングな領域」

CPU開発競争 OS/アプリの栄枯盛衰 派手なWebサービス

価値を届けるために必要だが
「他社が後回しにする領域」
地味で手間がかかる

創業期から長期投資
安定収益と持続的成長を支える
最適な「バリューチェーン」を構築

リーディングエッジ企業との「共創」

バッファロー

創業期より最適な「バリューチェーン」を構築した当社が
リーディングエッジ企業に「時間」という最も貴重な経営資源を提供



リーディングエッジ企業

「非競争領域」を当社と「共創」することで
未来を創るために「時間」を買い、「競争領域」に集中



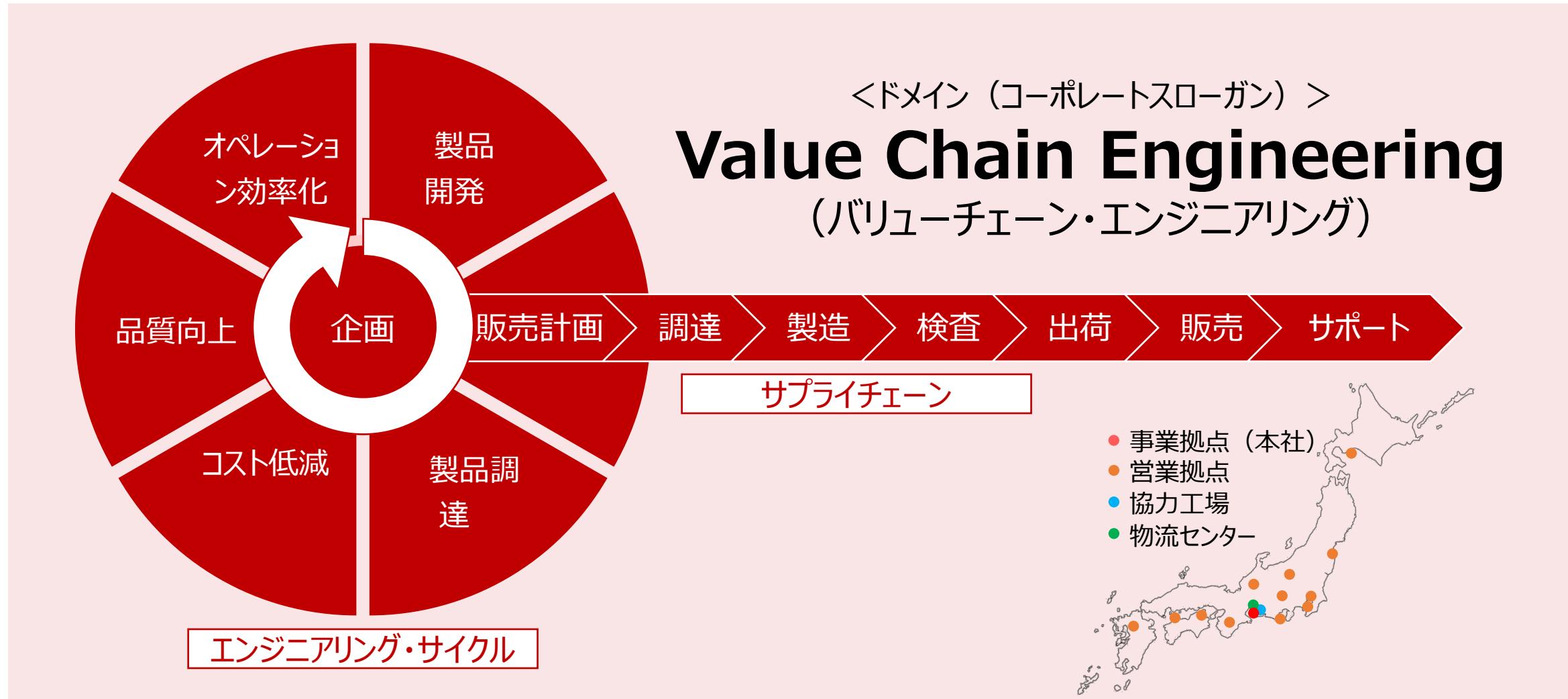
<ドメイン (コーポレートスローガン) >

Value Chain Engineering

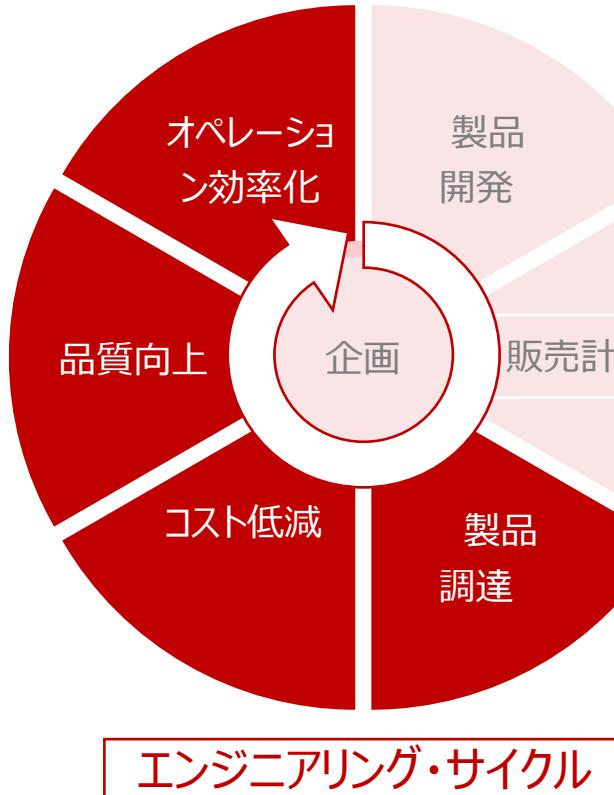
(バリューチェーン・エンジニアリング)

当社の強み：「Value Chain Engineering」

- 当社の強みは「エンジニアリング・サイクル」、これまでITハードウェアに関わるエンジニアリング活動を継続深化してきた
- 価値を届けるために必要だが「他社が後回しにする領域」で、当社は「エンジニアリング・サイクル」を構築



「Value Chain Engineering」の取り組みー（株）セキュアとの進捗



- 株式会社バッファローは株式会社セキュアと2025年2月14日付で資本業務提携契約を締結
- 短期：コストシナジーの創出を協業の基盤、中長期：新規事業創出、事業領域の拡大に資する協業を目指す

第1階層：機能・インフラシナジー（短期）の進捗
(両者の現行製品・オペレーションを前提としたシナジー)

各機能で両社のすり合わせ進み、下期より段階的に実行

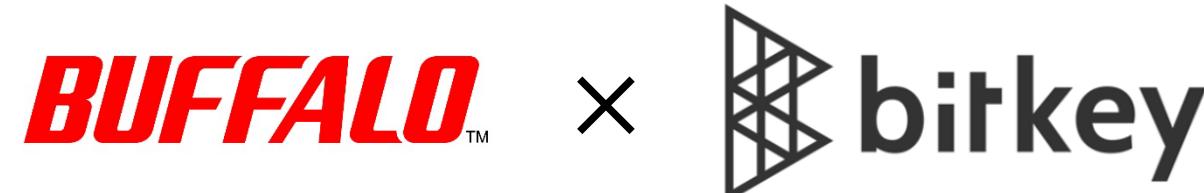
効果は来期以降に本格的に発現

- 共同購買
当社にて、順次、HDDなどコスト低減及び調達を実施
- 施工・設置業務の集約
施工・設置トライアルを実施中、来年、本格稼働予定
- コンタクトセンター集約
当社コンタクトセンター体制へ集約完了、10月から本格稼働

第2弾

第1弾：
株式会社セキュア

株式会社バッファローは株式会社ビットキーと 2025年8月8日付で資本業務提携契約を締結



左：バッファロー 代表取締役 社長執行役員CEO 牧 寛之
右：ビットキー 代表取締役社長 CEO 審櫻 昌則

- バッファローおよびビットキーが持つケイパビリティを融合させることで相乗効果を生み出し、中長期的な企業価値の向上を目指す
- スマートロック等の導入支援（設置施工・保守業務）から連携開始、安定的で高品質なサービス基盤を構築 →試行段階へ移行
- 将来的には、品質保証領域での協力や、新たな商品・サービスの共同開発なども視野に入れ、協業範囲の拡大について継続的に協議

連結配当性向30～40%を目安

安定した配当等の株主還元を目指す

配当方針

株主への適正な利益還元と、将来の事業展開に向けた内部留保の充実と調和をさせながら策定

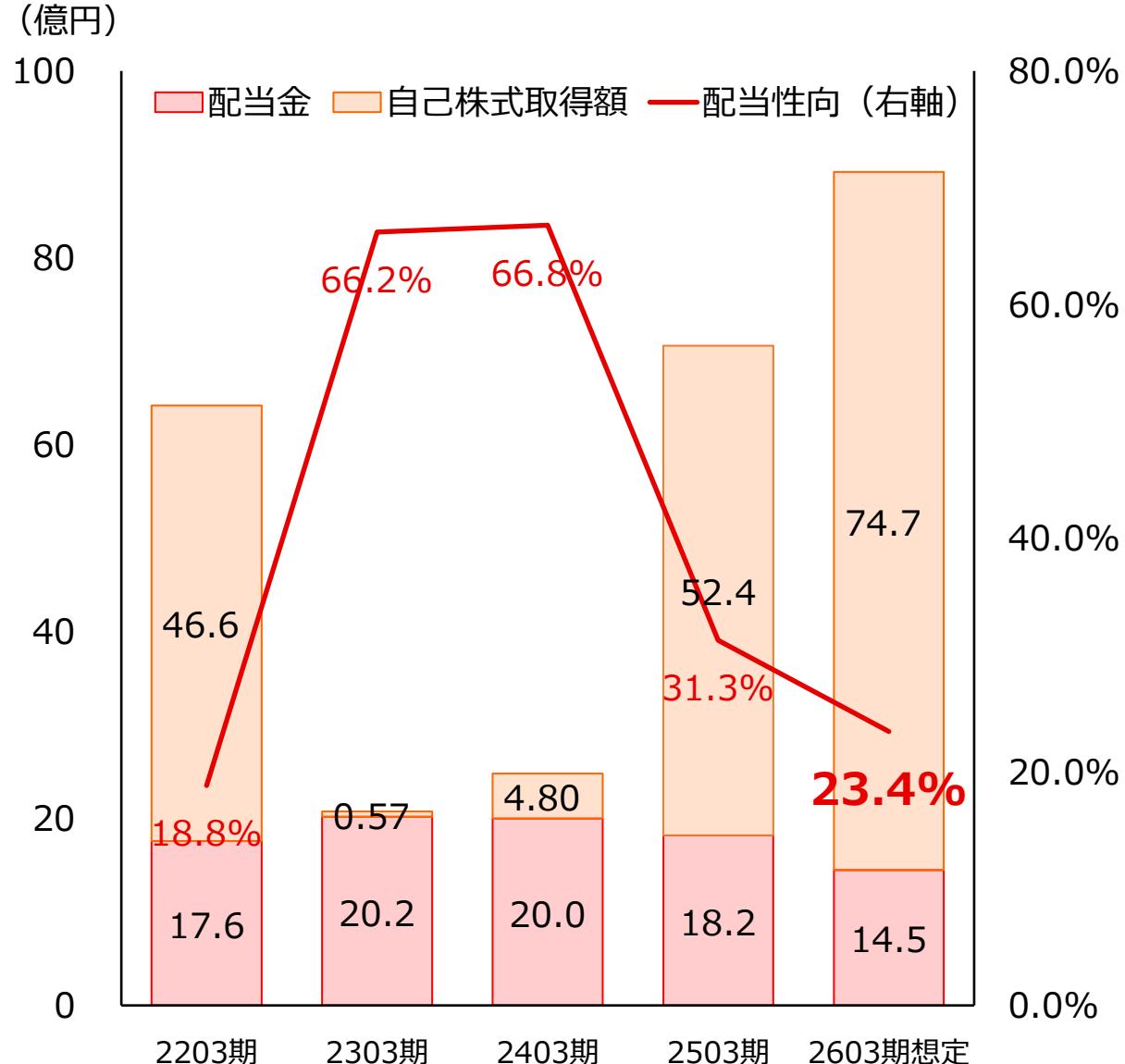
自社株買い

最適な自己資本比率をみながら、自己株式の取得を継続

内部留保

中長期の視点に立ち、新事業・新製品の開発や市場競争力、及び財務体質の強化に活用

配当金、自己株式取得/消却



※シマダヤ株式会社の株式の現物配当（株式分配型スピンオフ）は株主還元に反映しておりません。

※2026年3月期の自己株式取得額は2025年10月末時点の数値。

※億円未満は切り捨てて表示しております。

配当金

業績好調につき増配を実施

2026年3月期

- 中間配当 ~~40円/株~~ ⇒ 60円/株 【増配】
- 期末配当予想 ~~40円/株~~ ⇒ 60円/株 【増配】
- 年間配当予想 ~~80円/株~~ ⇒ 120円/株【増配】

自己株式取得

2026年3月期累計取得実績 ※2025年10月末時点

- 取得株式数 315万株
- 取得価額 74.7億円

上記等により、外国為替及び外国貿易法に基づく外国投資家に非該当に。

自己株式消却

2026年3月期累計消却実績 ※2025年10月末時点

- 消却株式数 315万株

株主優待制度の新設

導入の目的	<ul style="list-style-type: none">当社株式の投資対象としての魅力を高める当社株式の流動性の向上				
対象となる株主様	当社株式を1単元（100株）以上保有				
開始時期	2025年9月末日の基準日から開始				
株主優待の内容	公表日 (開始基準日)	保有株式数	継続保有期間	株主優待の内容	
	2025年8月8日公表 (2025年9月末日)	100株（1単元）以上	3年未満	3,000円相当の デジタルギフト	3,000円相当の デジタルギフト
	2025年11月12日公表 (2026年3月末日)	100株（1単元）以上	3年以上	5,000円相当の デジタルギフト	5,000円相当の デジタルギフト
			保有期間による 区分なし	5,000円相当の デジタルギフト	5,000円相当の デジタルギフト

財務指標推移

財務指標	2025年3月期実績に基づく財務指標	2026年3月期予想に基づく財務指標
EPS	383.99円	511.96円
ROE	11.0%	14.8%

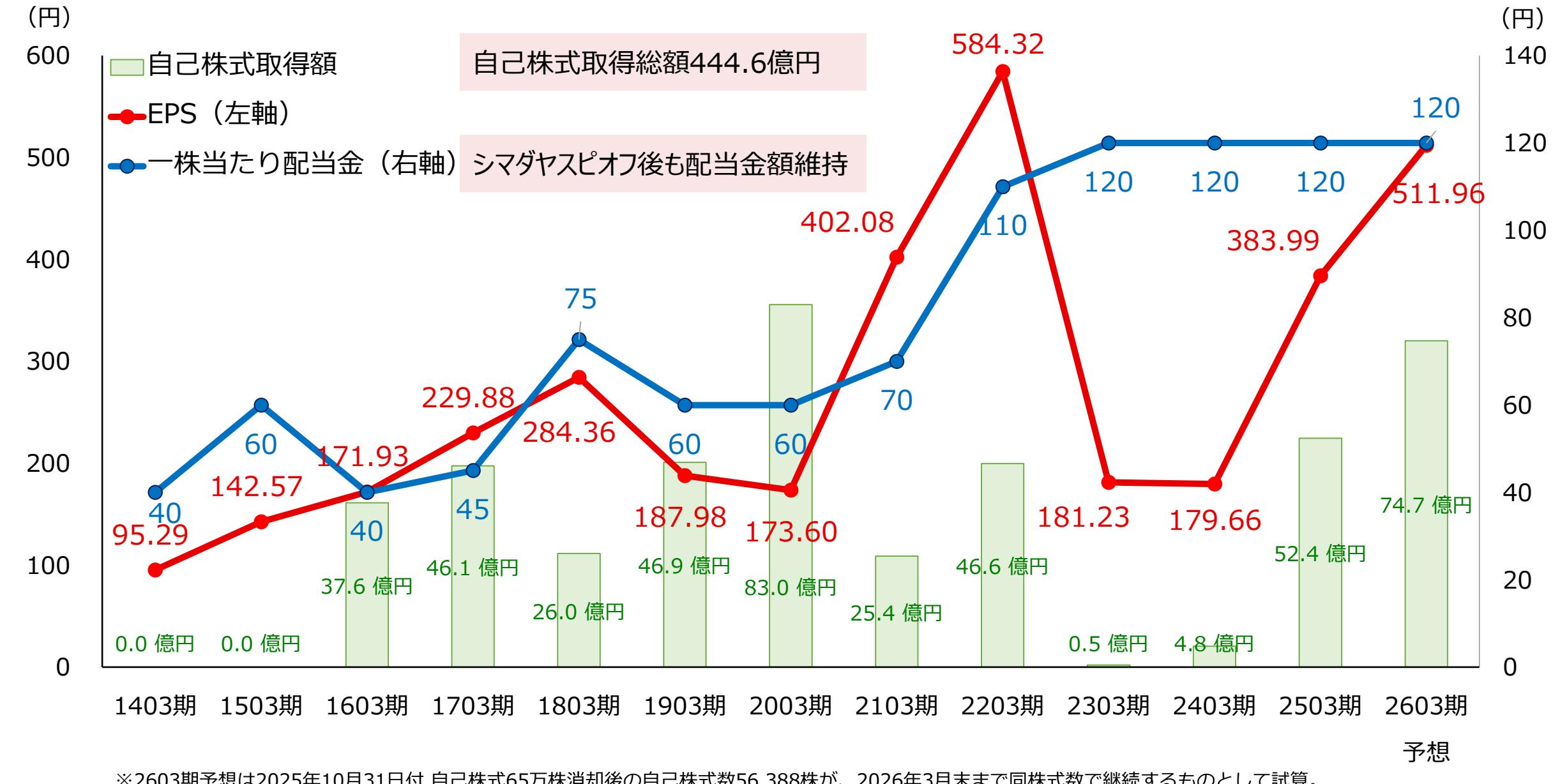
算出条件

発行済株式数（株）	15,300,000	12,150,000
自己株式数（株）	94,538	56,388
期中平均株式数（株）※3月末時点	15,642,762 (注1)	12,696,285 (注2)
純資産（百万円）※剰余金配当含む	45,037	42,779
自己資本（百万円）※剰余金配当含む	45,037	42,779

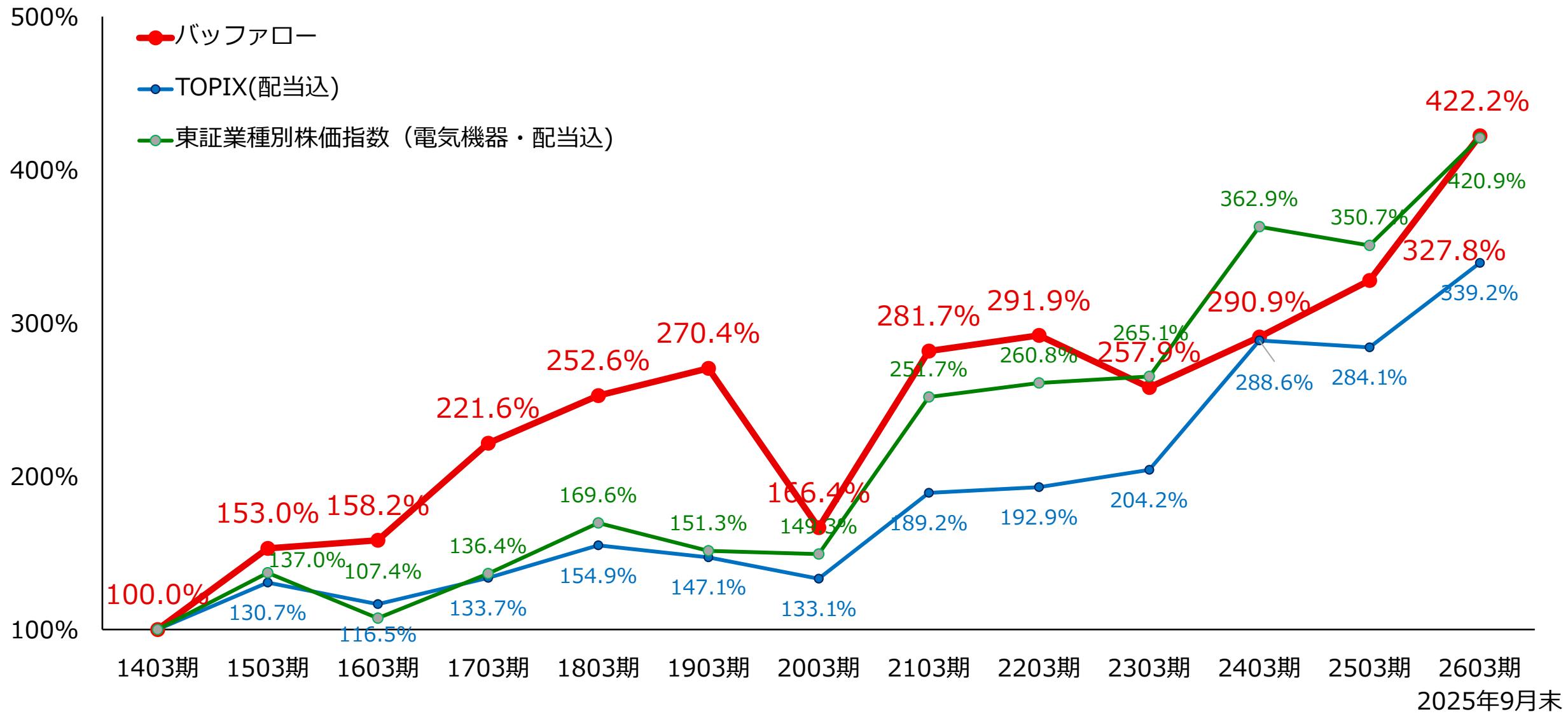
(注1) 2024年9月27日付 自己株式消却163.7万株含む。

(注2) 2025年10月31日付 自己株式65万株消却後の自己株式数56,388株が、2026年3月末まで同株式数で継続するものとして試算。

EPS / 一株当たり配当金 推移



株主総利回り (TSR) 推移



※2014年3月31日の終値を100とした配当込株価(指数)

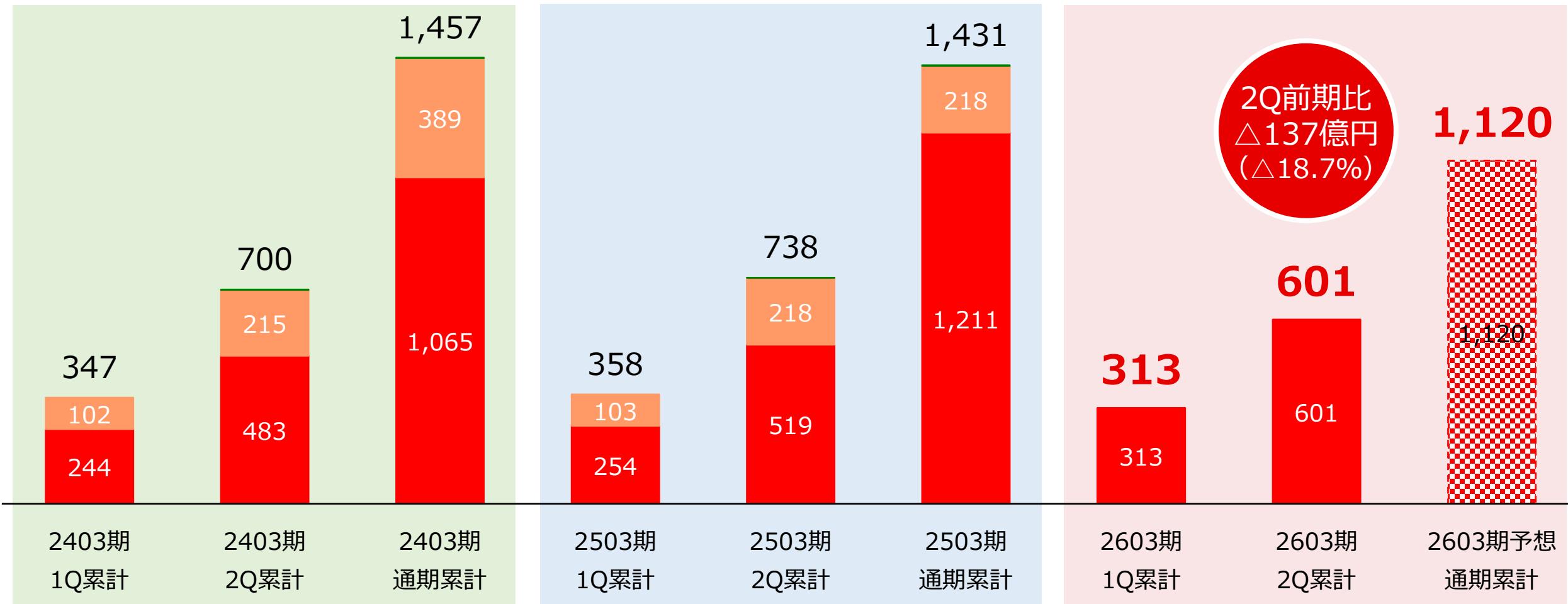
※シマダヤ株式会社の株式の現物配当（株式分配型スピンオフ）1,880円/株を含む。株主優待は除く。

3. 參考資料

シマダヤ（食品事業）を含む連結売上高推移

(億円)

■ IT関連 ■ 食品 ■ その他



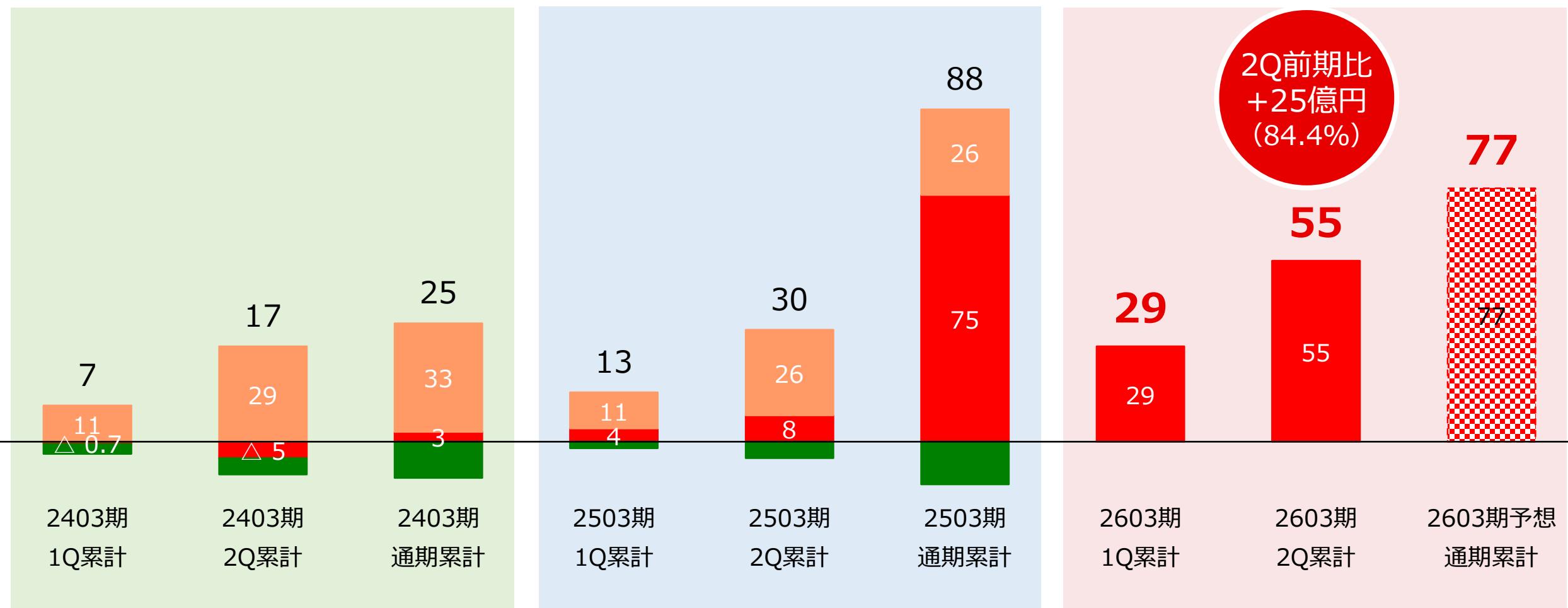
※億円未満は切り捨てて表示しております。

※「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、当社の全社管理機能を含んでおります。

シマダヤ（食品事業）を含む連結営業利益推移

(億円)

■ IT関連 ■ 食品 ■ その他

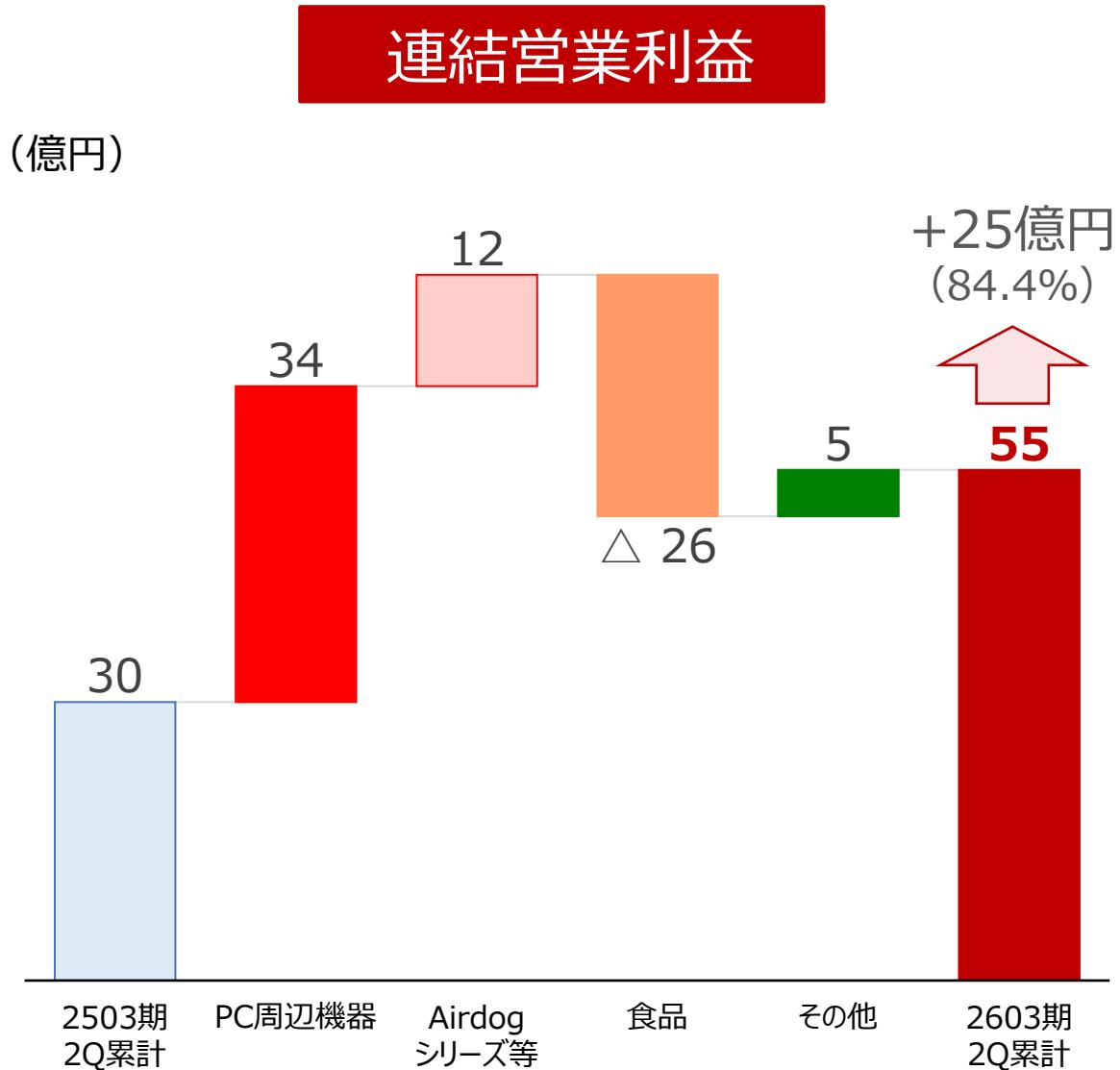
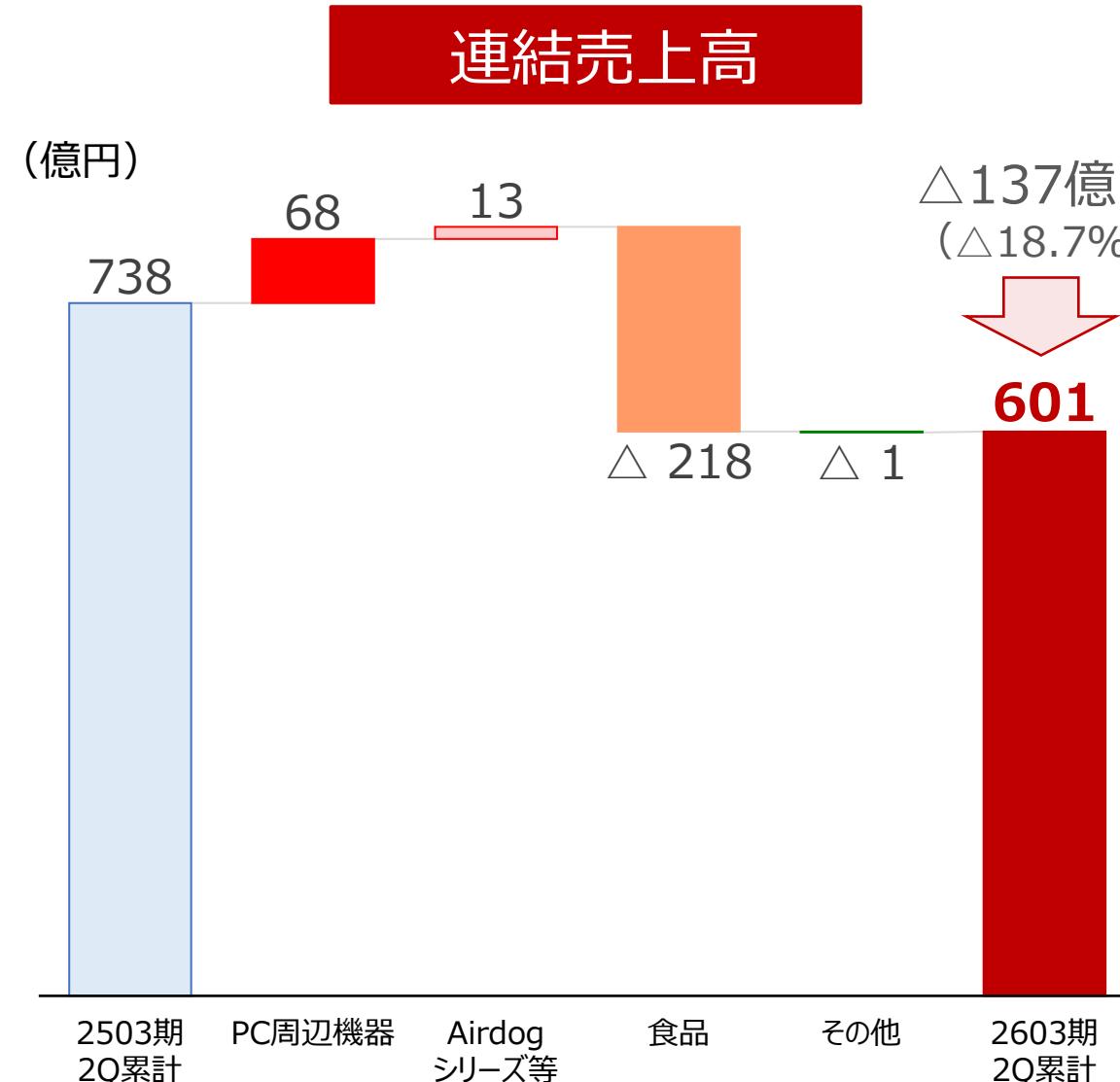


2Q前期比
+25億円
(84.4%)

※億円未満は切り捨てて表示しております。

※「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、当社の全社管理機能を含んでおります。

シマダヤ（食品事業）を含む2026年3月期2Q累計実績 前期比増減分析



※億円未満は切り捨てて表示しております。

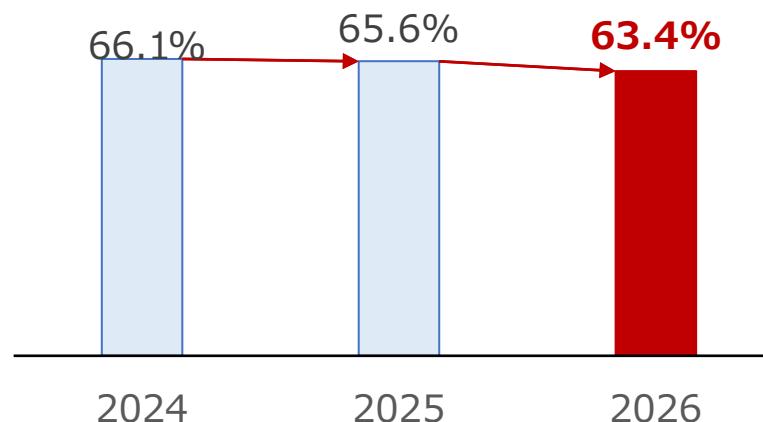
トピックス：主なPC周辺機器の台数シェア推移

集計期間 BCN AWARD2024 (以下、2024) : 2023年1月～2023年12月

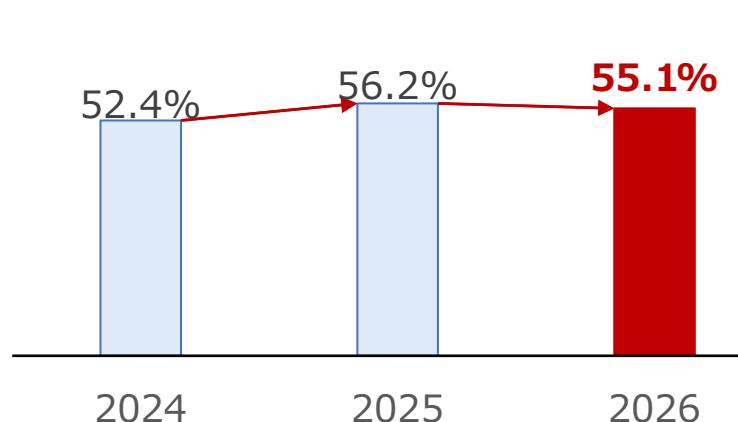
BCN AWARD2025 (以下、2025) : 2024年1月～2024年12月

BCNランキングデータを当社にて集計・加工 (以下、2026) : 2025年1月～2025年9月

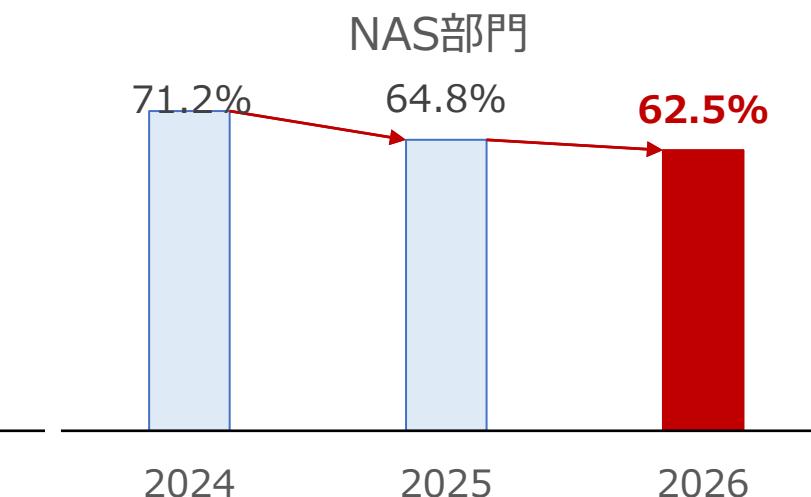
外付けハードディスクドライブ部門



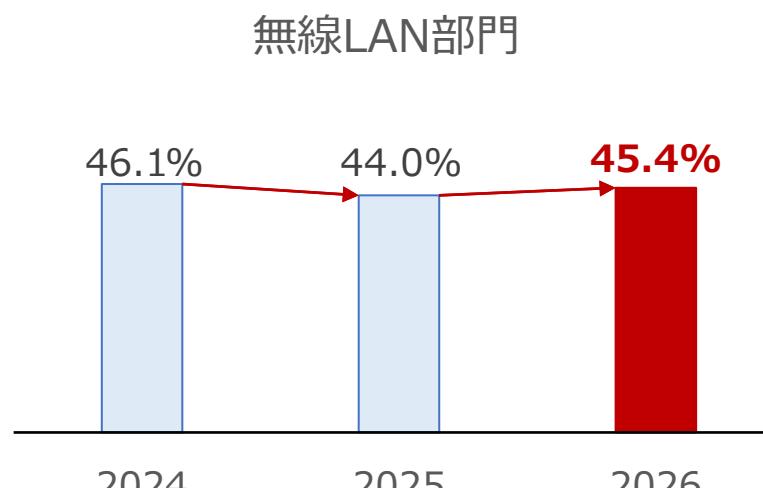
記録型DVDドライブ部門



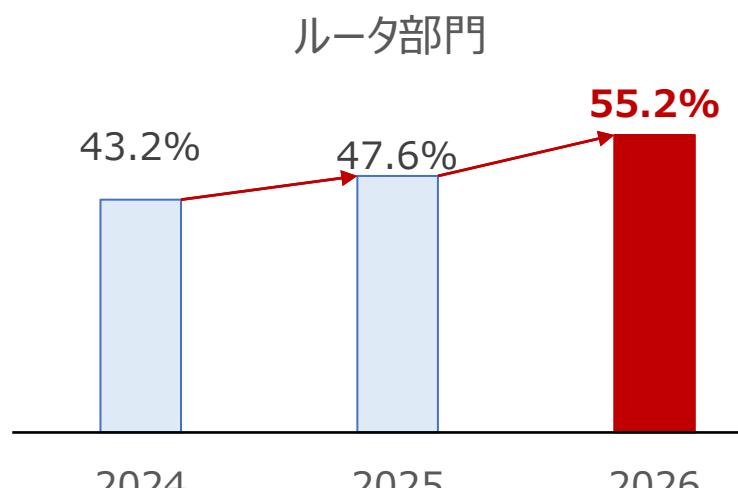
NAS部門



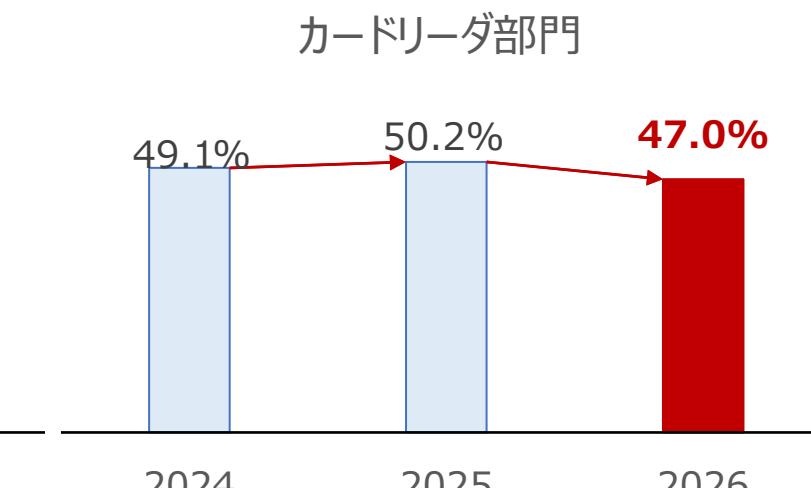
無線LAN部門



ルータ部門

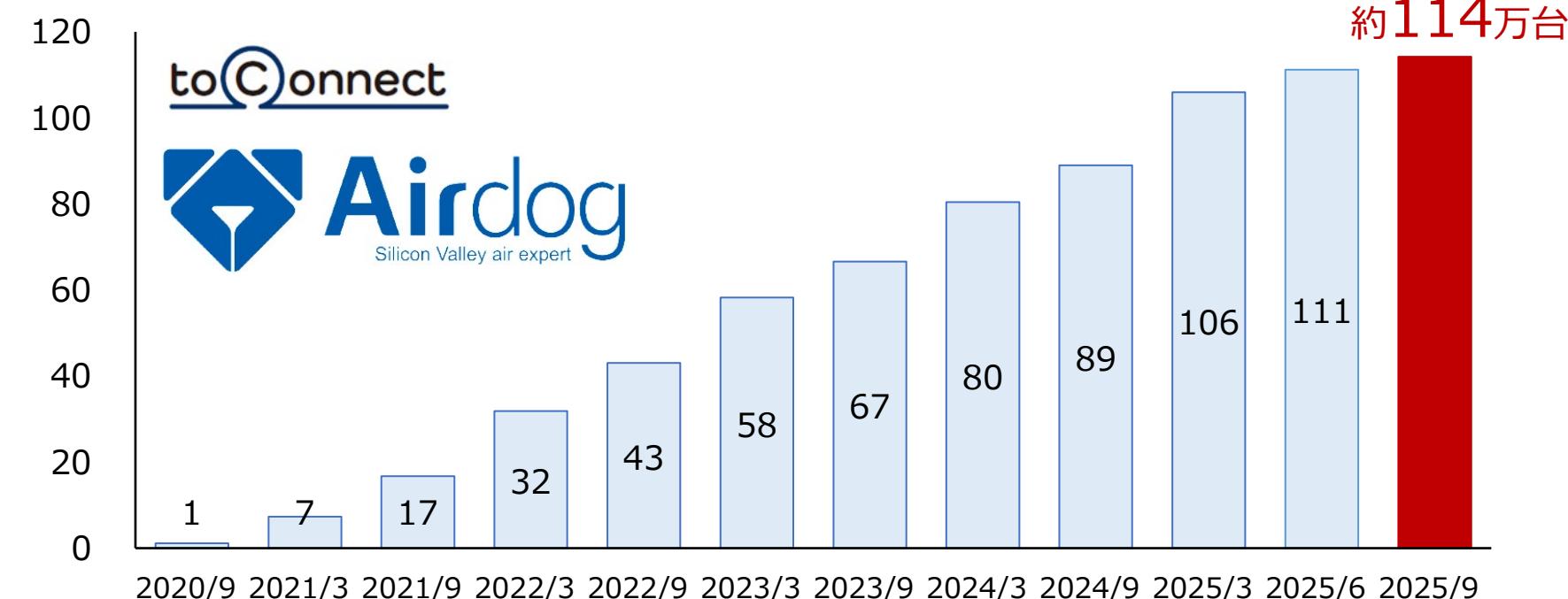


カードリーダー部門

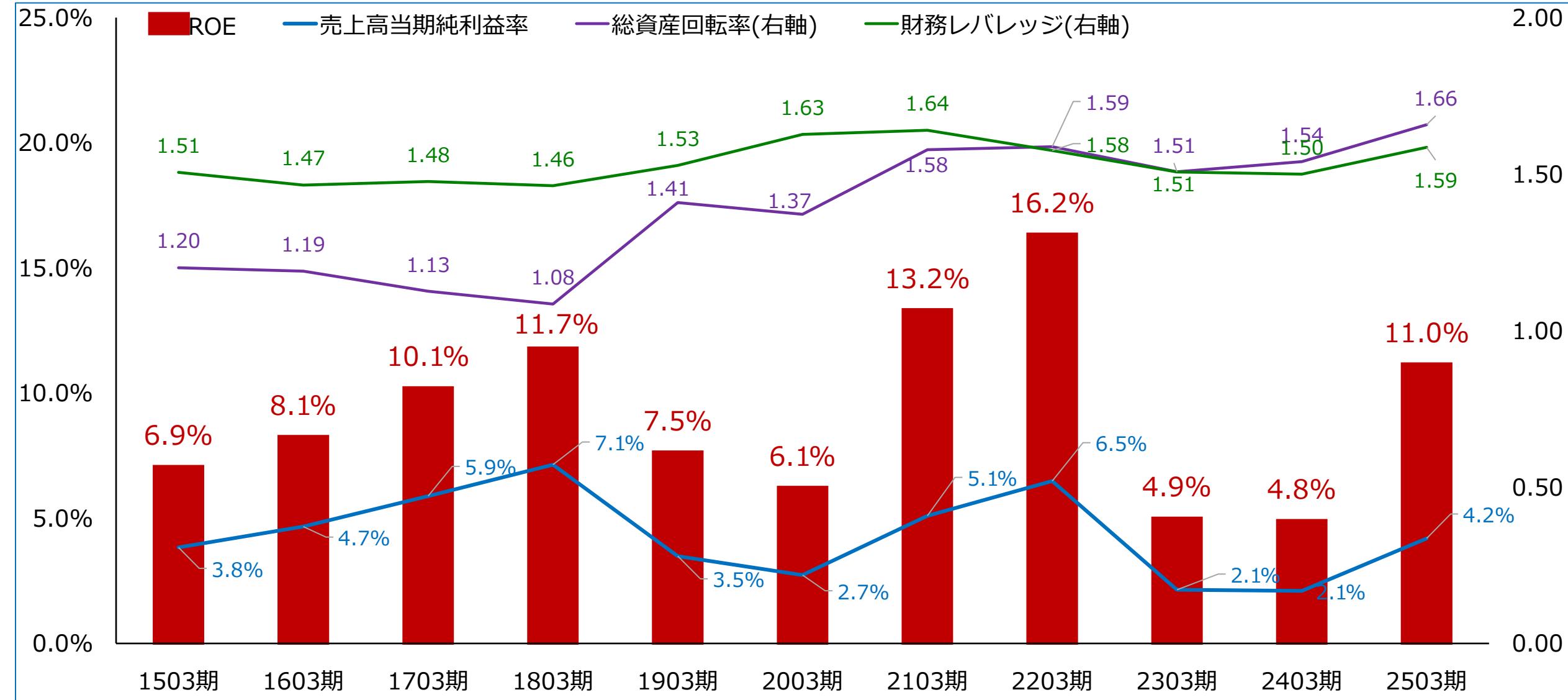


高性能空気清浄機など「Airdog」シリーズの独占販売契約を 2025年8月29日を以って終了

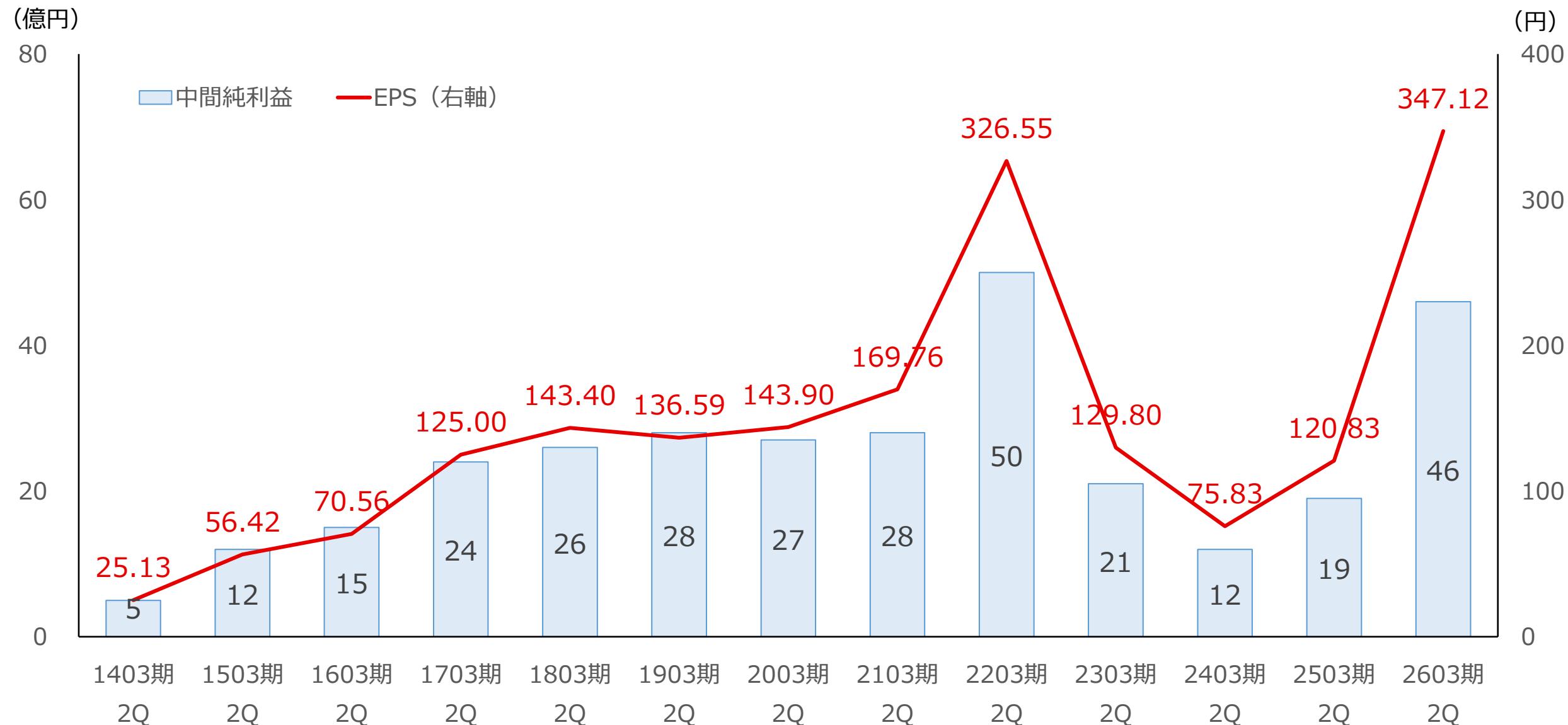
- 当該メーカーとの協議の結果、2025年8月29日を以って国内の独占販売契約を終了
- 独占販売契約の終了後も二次代理店として当社グループ会社からの継続販売
- Airdog Xシリーズ、Airdog mini、The Fan、Airdog moiの累計販売台数



ROE 推移



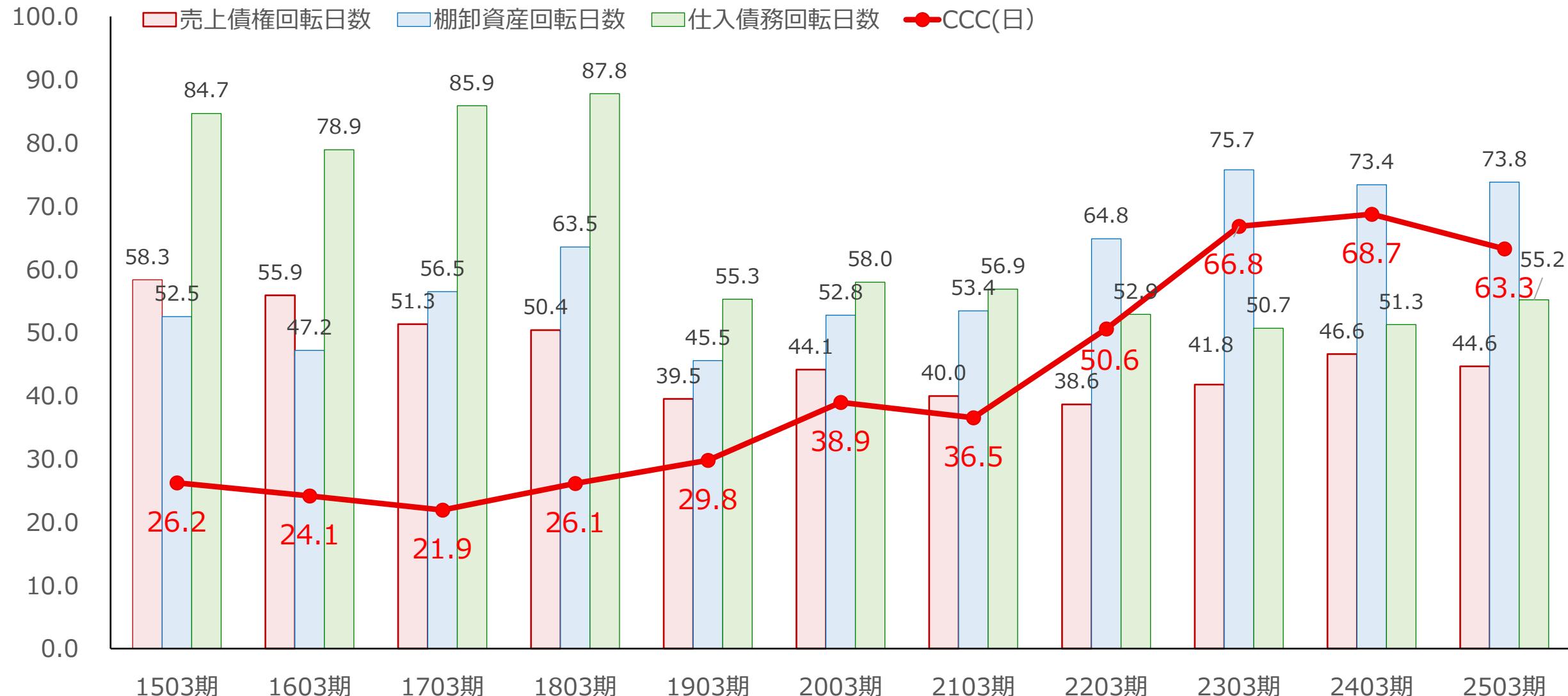
中間純利益 / EPS 推移



※億円未満は切り捨てて表示しております。

キャッシュコンバージョンサイクル 推移

(日)



※キャッシュコンバージョンサイクル(CCC)=売上債権回転期間 + 棚卸資産回転期間 - 仕入債務回転期間

売上債権回転期間(日)=売上債権÷売上高×365

棚卸資産回転期間(日)=棚卸資産÷売上原価×365

仕入債務回転期間(日)=仕入債務÷売上原価×365

株式会社 バッファロー



設立	1986年（昭和61年）7月1日
資本金	10億円
売上高	連結 1,431億70百万円（2025年3月期実績）
従業員数	629名 グループ連結991名（2025年9月末現在）
グループ企業	会社数 14社 / 国内11社、海外3社（2025年9月末現在）
本社所在地	東京本社：東京都千代田区丸の内 名古屋本社：愛知県名古屋市中区大須



グループ会社

BUFFALO 株式会社バッファロー	デジタル家電及びパソコン周辺機器の開発・製造・販売及びデータ復旧サービス	BUFFALO 株式会社バッファロー・IT・リューションズ	ネットワーク関連機器及びパソコン周辺機器の販売、インフラの構築・保守
CFD シー・エフ・デー販売株式会社	パソコンパーツ及び周辺機器の開発・製造・販売	BIOS 株式会社バイオス	ストレージ関連製品の開発・製造・販売
DigiOn 株式会社デジオン	ネットワーク・ストレージソフトウェアの開発及び販売	ADC Advanced Design Corp. アドバンスデザイン株式会社	データ復旧/消去/変換サービス及びデータ消去製品の製造・販売
toCconnect 株式会社トゥーコネクト	ダイレクトマーケティング事業	DELA 株式会社DELA	音響機器及び関連製品の開発・販売会社
		[海外] BUFFALO AMERICAS, INC. 他	

- 本資料の作成は、正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。
- 本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。本資料中の業績見通しならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。
- そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は記述されている将来見通しとは異なる結果となることがあることをご承知ください。

＜お問合せ先＞

株式会社バッファロー 社長室

<https://www.buffalo.jp>

E-mail : ir@buffalo.jp

TEL : 050-5830-8865